

## 男子救助に貢献 感謝状

### 県立広島大生3人に三原署

三原署は20日、川に身を投げようとした10代男子を救助したとして、いずれも県立広島大保健福祉学部（三原市）1年の鳳城愛琳さん（19）、引地星空さん（19）、平山絵理さん（18）の3人に感謝状を贈った。

坂本和彦署長が同署で3人に感謝状を手渡した。鳳城さんは「困っている人がいれば、悩む前に声を掛けたい」。引地さんは「人命救助に貢献できよかった」と喜び、平山さんは「自然

同署などによると、3人は5月中旬の夕方、大学近くの定屋大橋で欄干の外側に立ち沼田川に飛び降りようとしていた10代男子を見



坂本署長（右端）に当時の状況を説明する、左から平山さん、引地さん、鳳城さん

に連携できた。今回の経験を別の場面でも生かしたい」と話していた。

（佐藤弘毅）